

この体験は 僕たちの財産です

▼平成2年、3年は燕市の福寿園を訪問。
併設のデイ・サービスセンターで体操を
したり、紙芝居を披露したり。昼食は楽
しいそうめんパーティーでした。
▶今年のワークキャンプで訪れた白鳥荘。
参加者の感想を次ページに掲載しました。



白鳥荘



敬老の日レター作成

手紙をもらってにっこり。多くの返事も寄せられています。



白鳥荘



福寿園

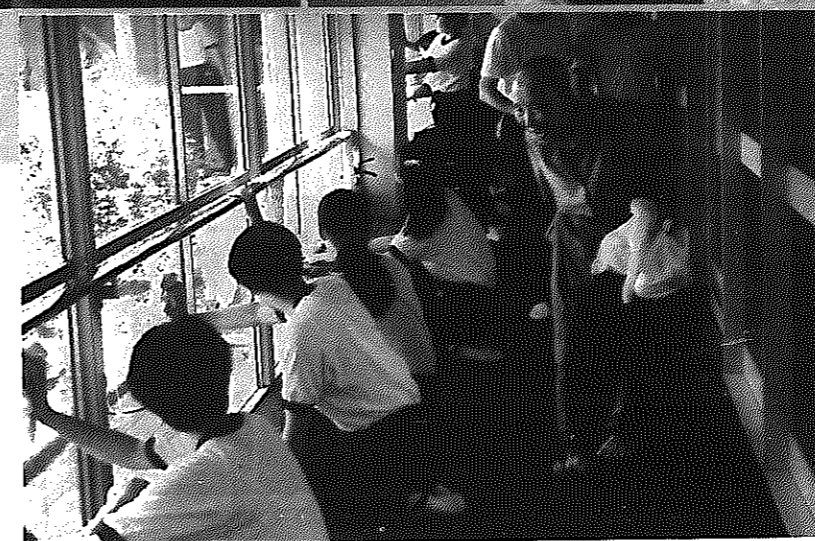


福寿園



おぐに荘の海水浴介護体験

◀平成2年のワークキャンプは「おぐに
荘」。警戒心が強く、初めはなじんでく
れなかった入所者も、帰るときには涙で
見送り。身寄りのない入所者のための豊
安室や仏壇に、生徒たちは大きなショッ
クを受けました。左は海水浴の介護体験。



▲「こんにちは!」「ありがとう」と清
掃奉仕。「緊張するなァー」と始まった
触れ合い活動も、至るところに笑顔の輪。
来所者も思わぬ中学生の訪問に「あなた
たちが来るのが分かっていたら、もっと
菓子を持ってきたのに」と大喜びでした。

八月三十日に老人福祉センタ
ーを訪れた感想を、新飯田中
学校生徒指導だより「挑戦」か
ら紹介します。

一年 山崎里子

私は八月三十日のボランティア
活動に参加してとても良い経
験をしたと思う。

お年寄りは、ただ話をしたり、
みんな集まるだけでとても楽し
そうな顔をする。私は交流の
とき何を話していいかわからな
い、ずっと無口のままでいた
けど、お年寄りの方から話し掛
けてくださりとてもうれしかっ
た。私が行った所は、ほとんど
私の名前を知っている人で、私
のおばあちゃんやおじいちゃん
もいたので、いつもならあまり
話をしないお年寄りでも、今日
はたくさん話ができてとてもう
れしかった。

私はあまりお年寄りが好きで
はない方だったが、このボラン
ティアに参加して、お年寄りの
良いところがたくさん分かった。
もし、このボランティアに参加
していなかったら、お年寄りを
じやま者にしていただかもしれな
いと思うと恥ずかしくなる。

二年 滝沢幸雄

老人センターに行く前は、も
っと臭い所って思ったり、ポケ

た人がいたりする所と思ってい
たけど、そんなにおいもしない
し、ポケている人もいなかった。
草取りをしてから、お年寄りの
人たちと話をしたりしていた。
けっこう新飯田の人もおられた
けれど、みんな知っている人ば
かりだったので、白根の人の所
で話をしていた。そして、その
人たちがご飯をもらったりし
てすごうれしかったけど、自
分で持っていた弁当が残って
しまった。みんないい人ばかり
で良かった。

三年 川崎宏美

私は前からボランティアをや
ってみたいと思っていました。
でも、実際にやってみると、と
ても勇気がいる仕事でした。お
年寄りの方との交流では、積
極的に話し掛けていくように心
掛けてはいたのですがなかなか
実行できず、お年寄りの方から
話し掛けていただきました。私
が思っていたより皆さんがお元
気なのでびっくりしました。

ちょうどこの日は二十四時間
テレビがあったので、ボランテ
ィアをするにはちょうど良い日
でした。この日はなかなか思っ
ていたことが実行できませんで
したが、これからはこの経験を
生かし、ボランティア活動に積
極的に参加していきたいと思っ
ています。